

沖縄県平和祈念資料館連携 沖縄戦平和学習実践事例シェアリングプロジェクト
No.10 豊見城市立豊見城中学校 (概要編)

(No.10)

校種、教科領域	公立 私立 小・中・高・特支・その他 教科 () 道徳 総合的な学習の時間 ・ その他
学校名 (団体名) 住所・連絡先 Email 担当者	豊見城市立豊見城中学校 (校長 砂川芳之助) 住所：豊見城市字宜保 218 番地 1 TEL：098 (850) 0036 、FAX：098 (850) 3929 Email：jh-tomigusuku@city.tomigusuku.okinawa.jp 平和教育担当：崎濱秀昭教諭 (社会科)、 図書館教育担当：外間牧乃教諭 (国語科) 図書館司書教諭：仲本麻美 「虹の会」世話役：坂口悦子
実践事例名称	○ 平和教育担当と図書館司書との連携による平和学習月間の推進。 ○ 読み聞かせボランティア「虹の会」による平和に関する読み聞かせ。
概要	<p>豊見城市立豊見城中学校は、在校生は840名を超え、島尻地区で一番規模の大きな中学校である。昨年度は、野球部が全国中学校軟式野球大会で優勝。今年度は、2016年度子どもの読書活動優秀実践校等文部科学大臣表彰を受賞している。</p> <p>沖縄戦関連では、校区内に「旧海軍沖縄方面根拠地隊司令部壕」「旧陸軍第24師団第二野戦病院壕」などがある。豊見城市は、戦時中の学童疎開受け入れ先である宮崎県の高千穂町と姉妹都市盟約を結んで今年で20周年となる。小学生によるスポーツ交流も活発に行われている。今回は、高い評価を得ている同校の読書活動を支えている取り組みについて、平和教育と関連付けながら取材する。</p> <p>同校では6月23日の「慰霊の日」に向けての取り組みとして、6月を「平和学習月間」と位置付けている。並行して「校内読書活動月間」にも位置付けており、図書館司書と連携して図書室内に沖縄戦関係資料コーナーを特設。おもに道徳の時間を活用して、全クラスが特設コーナーを見学する取り組みを実施している。平和教育担当による沖縄戦関連DVD鑑賞、平和集会の実施にも力を入れている。</p> <p>また、読み聞かせボランティア「虹の会」による平和教育資料の読み聞かせも行っている。「虹の会」による読み聞かせは、6月から11月の期間に各学年で実施している。年度活動のスタートにあたる6月は、平和学習月間の趣旨にあった読み物資料をメンバー各自で選定して読み聞かせを行っている。選定する視点、伝えたい想いについても取材したい。</p> <p>☆ 平成28年6月9日(木)、16日(木)、30日(木)取材</p>
添付資料	<input type="checkbox"/> 実践記録(写真、生徒感想)、 <input type="checkbox"/> 平和学習月間関連資料 <input type="checkbox"/> 虹の会資料
当館との連携	<input type="checkbox"/> 貸出DVDの活用、 <input type="checkbox"/> 地域史(豊見城村史等)を活用した平和学習
シェアリングにおける視点	○図書館司書と学年連携による平和学習のあり方 ○読み聞かせボランティア等、地域人材を活用した平和学習のあり方